

平成23年度

教育委員会の事務の管理及び
執行状況に係る点検・評価報告書

野田村教育委員会

—目 次—

はじめに	1
「野田の教育」における主な取り組みと点検評価	2
1 野田村学校教育行政の実施状況	
4月の事業報告	5
5月の事業報告	6
6月の事業報告	7
7月の事業報告	7
8月の事業報告	8
9月の事業報告	8
10月の事業報告	8
11月の事業報告	9
12月の事業報告	10
1月の事業報告	11
2月の事業報告	11
3月の事業報告	12
2 生涯学習文化事業の実施状況	
(1) 生涯学習社会の形成	15
① 生涯学習推進体制の充実	15
② 生涯学習の普及奨励	15
(2) 魅力ある生涯学習の推進	16
① 家庭教育の支援	16
② 生涯各時期における学習活動の支援	17
③ 生涯学習文化指導体制の充実	20
(3) 個性ある芸術文化の創造	21
① 芸術文化活動の振興と環境整備	21
② 文化財の保護	22
3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況	
(1) 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	25

①	各種会議の開催	25
②	各種会議等への参加	25
③	広報活動の充実	26
(2)	スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進	26
①	体育指導員研修・会議	26
(3)	スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	27
①	野田村民体育大会	27
②	各種スポーツ・レクリエーション大会	27
③	体育協会・スポーツ少年団の援助育成	29
(4)	社会体育の整備と活用促進	29

はじめに

野田村では、毎年度「野田の教育」を作成・刊行し、当該年度の方針と計画を定めています。

この報告書は、「野田の教育」で定めた計画等がどれだけ達成できたかという視点で、教育委員会の平成23年度の事務事業の実績を評価したものであり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条に定める点検・評価結果の報告書となるものです。

報告書の構成

この報告書は、次の2つの事項で構成しています。

- ① 「野田の教育」における主な取り組みと点検評価に関するもの
- ② 教育委員会の会議及び主な活動状況を取りまとめたもの

「野田の教育」における主な取り組みと点検評価

項目	担当	評価
○ 野田村学校教育行政の方針と計画		
1 小中連携教育の推進	学 校 教 育 班	総合評価 ○
(1) 学力向上対策の確立	学 校 教 育 班	◎
(2) 生徒指導の充実	学 校 教 育 班	◎
(3) 教職員の資質向上	学 校 教 育 班	○
(4) 国際理解関係事業の充実	学 校 教 育 班	◎
2 野田村小中学校連携教育推進会議	学 校 教 育 班	◎
3 野田村小中連携教育推進研修会	学 校 教 育 班	◎
4 野田村転入職員研修会	学 校 教 育 班	◎
5 野田村先進校等視察研修	学 校 教 育 班	○
6 野田村小中高生徒指導連絡協議会	学 校 教 育 班	◎
7 野田村小中学校校長会議	学 校 教 育 班	◎
8 野田村就学指導委員会	学 校 教 育 班	◎
9 村内教育相談	学 校 教 育 班	○
○ 生涯学習文化事業の方針と計画		
1 生涯学習社会の形成	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 生涯学習推進体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	△
(2) 生涯学習の普及奨励	生 涯 学 習 文 化 班	◎
2 魅力ある生涯学習の推進	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 家庭教育の支援	生 涯 学 習 文 化 班	○
(2) 生涯各時期における学習活動の支援	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(3) 生涯学習文化指導体制の充実	生 涯 学 習 文 化 班	○
3 個性ある伝統文化の創造	生 涯 学 習 文 化 班	総合評価 ○
(1) 芸術文化活動の振興と環境整備	生 涯 学 習 文 化 班	◎
(2) 文化財の保護	生 涯 学 習 文 化 班	△
○ 野田村生涯学習スポーツ行政の方針と計画		
1 生涯スポーツ推進体制の整備・充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○
(1) 各種会議の開催	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(2) 各種会議等への参加	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(3) 広報活動の充実	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活動促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ○
(1) 体育指導委員研修・会議	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(2) スポーツリーダー・ネームリスト	生 涯 ス ポ ー ツ 班	△
3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎
(1) 野田村民体育大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会	生 涯 ス ポ ー ツ 班	○
(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成	生 涯 ス ポ ー ツ 班	◎
4 社会体育施設の整備と活用促進	生 涯 ス ポ ー ツ 班	総合評価 ◎

※評価・・・◎：（達成）

優れた取り組みや状況等がみられ、課題はほとんどなく、順調に目標が達成された。

○：（概ね達成）

良い取り組みや状況等がみられ、若干の課題はあるが、概ね順調に目標が達成された。

△：（やや達成が困難）

課題は少なからずあり、目標達成がやや順調でない、又は、一定の成果があったが新たな課題が生じた。

×：（達成が困難）

課題が多く、まだ改善に向けた取り組みに着手できていないか、着手してもほとんど成果が上がらないなど目標がほとんど達成できなかった。

1 野田村学校教育行政の実施状況

平成 23 年度 学校教育事業の成果と課題

○4月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村転入職員 辞令交付式 【総合センター】 (4月1日)	1 辞令交付 2 服務の宣誓 3 教育長 激励のこたば 4 職員紹介	● 震災の影響により、研修会ではなく辞令交付式として実施した。
野田村生徒指導 連絡協議会① 【総合センター】 (4月18日)	1 本年度の事業計画の提案と確認 2 生徒指導年間指導計画の確認交流(小中高より) 3 小中高における共通実践課題の設定について協議し「あいさつ運動」について取り組むことを確認 4 不適応児童生徒の実態と支援の方向性の確認 5 学校不適応(不登校)指導状況連絡票について 6 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について	○ 新年度の各校の生徒指導の取組みについて、確認することができた。
野田村小中連携 教育推進会議① 【総合センター】 (4月21日)	1 委員委嘱並びに役員選出(委員長:菊池副校長) 2 小中連携教育の推進について ①平成23年度野田村小中連携教育推進計画について ②小中連携教育研修会について ③小中共同実践・合同実践について ④小中連携に関わる各校の取組みについて ⑤ALTの保育所、小学校の訪問予定日の確認 3 学力向上対策について ①平成22年度標準学力検査の結果考察と回復措置について ②平成23年度の各校の学力向上対策の具体的構想について 4 各校の教務運営計画について 5 各校の研究計画について 6 その他	○ 新年度の連携教育の推進について共通理解を図ることができた。 ○ 新年度の学校運営に関わる情報交換、事業内容の確認ができた。
野田村小中学校 校長会議① 【総合センター】 (4月26日)	1 23年度事業計画についての確認(学校教育、生涯学習文化、生涯スポーツ各班) 2 4月、5月の行事計画について報告及び確認 3 各校より、学校運営方針についての説明 4 その他 ・児童生徒のこころのサポート体制について	○ 新年度の学校経営について協議が深められた。

○5月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>中1連絡会 【野田中学校】 (5月9日)</p>	<p>1 授業参観 ・1年A組 西田 教諭 社会「日本の姿」 ・1年B組 佐々木 教諭 英語「アルファベット の音を覚えよう」</p> <p>2 連絡会 ①あいさつ ・教育長, 中学校長 ②新中1担任から ③旧小6担任から ④情報交換</p> <p><参加者> 小学校: 星川副校長、小林 (前担任) 中学校: 菊池副校長、小豆嶋教諭 (1学年主任)、柏木 教諭 (A組担任)、戸羽教諭 (B組担任)、二 橋 養護教諭</p>	<p>○中1ギャップ解消に向けて、小中の連携を図ることができた。</p> <p>○震災後の生徒の状況について、また生徒指導上心配な生徒についての情報交換をし、その後の指導の参考になった。</p>
<p>野田村小中連携 教育研修会① 【野田小学校】 (5月26日)</p>	<p>1 全体会 (1) あいさつ 教育長、小学校長 (2) 職員紹介 (小学校、中学校) (3) 連携教育推進計画の説明</p> <p>2 講演会 ・演題「震災後のメンタルケアについて考える」 ・講師 岡山大学 臨床心理士 村上 治 氏</p> <p>3 部会研究会 ・部長の選出 ・今年度の活動についての協議</p> <p>【第1部会】 ・学習指導における小中連携の在り方、及び児童生徒の学習習慣の確立 (家庭学習の在り方)</p> <p>【第2部会】 ・小中合同実践にかかる行事や活動の持ち方、生徒指導等について検討</p>	<p>○新年度の研究推進体制を全体で確認するとともに、組織の確立、研究主題や計画について周知が図られた。</p> <p>○講演会は、本村の第一の教育課題である児童生徒の心のケアについて学ぶ機会とし、教員の理解を深められた。</p>
<p>野田村小中学校 校長会議② 【総合センター】 (5月27日)</p>	<p>1 5月の事業報告、6月の行事計画について 2 各校より、5月学校運営状況の報告及び6月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・学校事故報告について</p>	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

○6月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中学校 校長会議② 【総合センター】 (6月27日)	1 6月の事業報告、7月の行事計画について 2 各校より、6月学校運営状況の報告及び7月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・平成23年度全国学力・学習状況調査について ・夏季休業中の生徒指導について	○各校の運営状況の共有が図られた。

○7月の事業計画

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村小中連携 教育研修会② 【野田小学校】 (7月1日)	1 部会研究会 【第1部会】 ・ノート指導, テスト問題の交流 【第2部会】 ・震災後のこころのケアについて、児童生徒の状況や取組状況について交流	○公開を控え、部会研究会のみとしたが、時間に余裕があり、交流が深まった。
野田村小中連携 教育推進会議② 【総合センター】 (7月6日)	1 1学期の学力向上に向けた取り組みについて 2 各校の校内研究の進捗状況について 3 小中連携教育研修会について ・第1回・第2回の報告・反省 ・各部会の協議内容と今後の予定 ・第4回実施要項(案)について 4 標準学力検査(CRT)の実施について 5 その他	○学力向上の取り組みを中心に、家庭学習の工夫などの情報交換をもとに連携教育の一層の推進に役立った。
野田村生徒指導 連絡協議会 【野田中学校】 (7月7日)	1 授業参観 ・吹奏楽部の壮行会を参観 2 1学期の「積極的生徒指導」実践事例について 3 小中高等学校共通課題(あいさつ運動)取組状況について 4 学校不応児児童生徒の実態と支援の方向性について 5 夏季休業中の生徒指導について 6 その他	○各校の生徒指導の状況について情報交換をすることで、生徒指導の面において連携が深められた。
野田村小中学校 校長会議④ 【総合センター】 (7月28日)	1 7月の事業報告、8・9月の行事計画について 2 各校より、7月学校運営状況の報告及び8・9月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・職員の服務規律の確保について ・危機管理マニュアルに係る情報提供	○各校の運営状況の共有が図られた。

○8月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村就学指導委員会① 【総合センター】 (8月18日)	1 教育長あいさつ 2 委員長あいさつ 野田小学校長 高橋 啓司 3 協議 ・平成23年度事業計画について ・検査を必要とする児童生徒について (小学校7名・中学校0名) ・情報交換 中7名	○今年度の事業計画を確認し、児童生徒の状況の共通理解ができた。

○9月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
教職員レク 【野田中学校】 (9月15日)	チームに分かれて輪投げを実施した。	○小・中・教育委員会の職員相互の交流・親睦が深められた。
野田村小中学校校長会議⑤ 【総合センター】 (9月28日)	1 8・9月の事業報告、10月の行事計画について 2 各校より、8・9月学校運営状況の報告及び10月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・平成23年度岩手県学習定着度状況調査実施要項 ・児童生徒に対する交通安全指導の徹底について	○各校の運営状況の共有が図られた。

○10月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田小学校学校公開研究会 【野田小学校】 (10月7日)	研究主題 「生き生きと学び合う子どもの育成 ～数学的に表現する活動を通して～」 1 公開授業1・2 2 分科会研究会 【参加者】 教員・教育関係者85名	○2年間にわたる研究成果の発表の場として素晴らしい公開となった。
野田村就学指導委員会② 【総合センター】 (10月13日)	1 教育長あいさつ 2 委員長あいさつ 野田小学校長 高橋 啓司 3 協議 就学措置の判定について	○検査結果をもとに今後の指導について共通理解を深められた。
野田村小中学校校長会議⑥ 【総合センター】 (10月25日)	1 10月の事業報告、11月の行事計画について 2 各校より、10月学校運営状況の報告及び11月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・平成23年度岩手県学習定着度状況調査について ・いわての復興教育について	○各校の運営状況の共有が図られた。 ○学習発表会等の成果が報告された。

○11月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村小中学校 連携教育研修会 ③ 【野田中学校】 (11月7日)</p>	<p>1 授業参観 道徳 2年A組 「十一月」(反省と向上) 授業者 後藤 匡道 先生 英語 1年B組 「Unit7 カナダの学校」 授業者 佐々木美江子 先生 ALT ライサ ス テブンス</p> <p>2 全体会(視聴覚室) ・あいさつ 野田村教育委員会 教育長 大崎 英雄 野田村立野田中学校 校長 三船 俊光</p> <p>3 交流会(道徳:視聴覚室 ・ 英語:図書室)</p> <p>4 部会研修会 第1部会【学習指導】(視聴覚室) 第2部会【合同・共通実践】(図書室)</p>	<p>○小学校における 学習指導の具体 例について学ぶ 良い機会となっ た。</p> <p>○小中連携の授業 について、協議が 深まった。</p> <p>○部会研究会では、 次年度の取り組 みについて協議 を深めた。</p>
<p>野田村就学指導 委員会③ 【総合センター】 (11月10日)</p>	<p>1 教育措置の判定について 2 就学時健康診断の結果について 3 その他</p>	<p>○対象児童生徒の指 導の状況につい て、協議が深めら れた。</p> <p>●就学支援ファイル 等の作成について 検討する必要があ る。</p>
<p>野田村小中学校 校長会議⑦ 【総合センター】 (11月28日)</p>	<p>1 11月の事業報告、12月の行事計画について 2 各校より、11月学校運営状況の報告及び12月の 学校運営方針についての説明 3 その他 ・野田村標準学力検査(CRT)の実施について ・冬期間における交通安全指導について</p>	<p>○生徒指導の問題 について共通理 解を図ることが できた。</p>

○12月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
<p>野田村小中連携教育推進会議③ 【総合センター】 (12月6日)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 2学期の各校の学力向上に向けた取り組みについて 2 各校の研究推進の状況について 3 第4回小中連携教育研修会について <ul style="list-style-type: none"> ①第4回の報告及び反省(事務局) ②各部会の協議内容の報告と今後の予定(各担当) 4 小中連携教育推進に係る実践の交流及び小中連携教育推進に係る協議 5 標準学力検査(CRT)の結果処理について 6 「野田の教育を考える」(第22集)の編集計画について 7 その他 <ul style="list-style-type: none"> ①平成23年度岩手県学習定着度状況調査の結果について 	<p>○各学校の2学期の取組について、交流することができた。また、今後の計画について確認できた。</p> <p>○次年度の取組内容について意見をいただき、H24年度計画づくりの参考となった。</p>
<p>食育出前教室 (しいたけ給食) 【野田小学校】 (12月7日)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 校長先生あいさつ(高橋 啓司 野田小学校長) 2 しいたけの話 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県北広域振興局林務部林業振興課 主任主査 菅原 誠司 様 ・ 生産者 米田 栄行 様 3 学校栄養職員(福士久美子 先生)から献立の説明 4 試食 	<p>○食を通して、地域に対する理解が深められた。</p>
<p>野田村生徒指導連絡協議会③ 【野田小学校】 (12月13日)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業参観(全学級) 2 2学期の積極的生徒指導の実践事例について 3 小・中・高等学校における共通実践課題(あいさつ)の取組状況について 4 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 5 冬季休業中の生徒指導について 	<p>○2学期の取り組みについて交流することができた。</p>
<p>野田村小中学校校長会議⑧ 【総合センター】 (12月21日)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 12月の事業報告、1・2月の行事計画について 2 各校より、12月学校運営状況の報告及び1・2月の学校運営方針についての説明 3 その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 冬季休業中の生徒指導の充実について ・ 平成24年度以降の野田村標準学力検査(CRT)の実施について 	<p>○各校の運営状況の共有が図られた。</p>

○1月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
食育出前教室 「ほうれん草給食(4年)」 【野田小学校】 (1月24日)	1 校長先生あいさつ(高橋 啓司 野田小学校長) 2 ほうれん草について ・久慈農業改良普及センター 洞口 博昭 様 ・生産者 辻鼻 久 様 3 学校栄養職員(福士久美子 先生)から献立の説明 4 試食	○食を通して、地域に対する理解が深められた。

○2月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村キャリア教育推進協議会 【総合センター】 (2月3日)	1 あいさつ 教育長 大崎 英雄 2 説明「キャリア教育の推進について」 指導主事 天間 保幸(事務局) 3 実践発表「本校におけるキャリア教育の取り組みについて」 発表者 野田村立野田小学校 教諭 小林 龍 野田村立野田中学校 教諭 野沢 智文 4 協議「キャリア教育の推進上の課題について」 <参加事業所代表者> 小野 茂雄(野田村漁業協同組合長)様、島川 良彦(下安家漁業協同組合長)様、大沢 良則(野田村森林組合長)様、明内 永一(特別養護老人ホームことぶき荘園長)様	○キャリア教育について、社会の状況と学校の取組状況について理解を深め、今後のキャリア教育推進の参考とすることができた。
食育出前教室 「ワカメ給食(2年)」 【野田小学校】 (2月7日)	1 校長先生あいさつ(高橋 啓司 野田小学校長) 2 ワカメについて ・県北広域振興局水産部水産振興課 技師 伊藤 寛 様 ・生産者 小谷地 勝 様 3 学校栄養職員(福士久美子 先生)から献立の説明 4 試食	○食を通して、地域に対する理解が深められた。
野田村小中連携教育推進会議④ 【総合センター】 (2月17日)	1 あいさつ 教育長 大崎 英雄 2 平成23年度野田村小中連携教育事業反省 3 各校の教育課程実施の重点に関わる成果と課題 4 平成24年度教育課程編成上の留意点 5 各校の校内研究の成果と課題及び次年度構想 6 平成23年度標準学力検査の結果考察と回復措置及び次年度の課題 7 平成24年度野田村小中連携教育推進計画について 8 その他 平成24年度以降の標準学力検査(CRT)について	○今年度の成果と課題を踏まえ、次年度の計画を見直し、事業等の整理を進めることができた。

野田村先進校等 視察研修 (2月18日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 視察校（公開参加校） 横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校 研究発表会 2 テーマ 思考力・判断力・表現力等を育成する指導と評価Ⅱ ～言語活動の質的な充実を通して～ 3 研修者 野田村立野田中学校 佐々木 美江子 教諭 	○先進校の視察を通して、指導力の向上に役立てられた。
野田村小中学校 校長会議⑨ 【総合センター】 (2月23日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 1・2月の事業報告, 3月の行事計画について 2 各校より、1・2月学校運営状況の報告及び3月の学校運営方針についての説明 3 その他 ・復興教育と学びフェストの位置づけについて 	○各校の運営状況の共有が図られた。
野田村先進校等 視察研修 (2月18日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 研修先 文部科学省主催「震災対応を通じて考える地域とともにある学校づくりフォーラム」 2 テーマ ～平素からの学校と地域の関係づくりが子どもたちを守り、地域を守ることに繋がる～ 3 研修者 野田小学校 関上 裕子 教諭 	○震災後の学校安全、危機管理について研修することができた。

○3月の事業報告

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生徒指導 連絡協議会④ 【総合センター】 (3月2日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 各校における生徒指導年間反省について (各校における生徒指導の現状と課題、共通実践課題に係る成果と課題、積極的な生徒指導に係る反省等) 2 小・中学校不適応児童生徒の実態と支援の経過について 3 年度末・年度始休業中の生徒指導について 4 その他（情報交換） 	○各校の今年度の生徒指導の取り組みについて交流し、次年度の計画について協議することができた。
野田村小中学校 校長会議⑩ 【総合センター】 (3月26日)	<ol style="list-style-type: none"> 1 3月の事業報告及び反省、4月の行事計画について 2 各校より、3月学校運営状況の報告及び平成24年度の学校運営方針、4月の運営方針についての説明 3 平成24年度事業計画について 4 その他 ・いわての復興教育支援事業について 	○計画に基づき、見通しに立った学校経営が図られた。

2 生涯学習文化事業の実施状況

平成 23 年度 生涯学習事業の成果と課題

1 生涯学習社会の形成

(1) 生涯学習推進体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習推進本部	(1) 幹事会議 期日：4月28日 場所：総合センター児童室 (2) 本部会議 期日：5月30日 場所：役場応接室	●震災の影響で軒並み各種事業が中止又は未定となり、カレンダーの発行を見送ることとなった。

(2) 生涯学習の普及奨励

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村生涯学習大会	期日：2月25日 場所：総合センター 内容：(1)各種表彰(受賞者98個人・団体、出席者48個人・団体)読書感想文等コンクール、教育振興会表彰 (2)実践発表(3個人・団体) ①野田の元気を伝えよう(小) ②読書感想文(小・中) ③野田村を創る～私たちが考えた野田村復興計画～(中) (3)講演演題：「賢治と心の復興ー子どもたちとともにー」 講師：吉成信夫 氏 来場者：170人(講演60人)	○全体を通してスムーズに大会を進行することが出来た。 ○実践発表及び講演とも来場者より大好評であった。 ●表彰が終わると多くの人が帰ってしまうので、講演の人数が少なくなるのが残念という意見があった。
生涯学習情報の提供	(1) 広報のだ「生涯学習コーナー」の発行 期日：毎月 (2) 生涯学習文化だより、村のカレンダー、村ホームページによる提供 期日：随時	○事業の成果や参加者の募集などに各媒体を積極的に活用し情報提供に努めた。

2 魅力ある生涯学習の推進

(1) 家庭教育の支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村教育振興会	(1) 総会 期 日：7月21日 場 所：総合センター大会議室 出席者：21人（委任状含）	○地区活動の支援策など様々な質問が出され活発な協議が交わされた。
	(2) 教育振興会表彰…47個人・団体 審査会：2月17日 審査員：5人 ① 学芸表彰：15個人団体(小6、中5、高4) ② 健康スポーツ表彰：32個人団体(小5、中7、高18、スポ少2)	○表彰規定等に基づき推薦のあった候補者について審査を実施し、すべて被表彰者に決定した。 ○生涯学習大会において表彰を行った。
	(3) 子供会育成会の活動支援	
野田村校外指導連絡会	(1) 総会 期 日：7月21日 場 所：総合センター大会議室 出席者：28人	○前年度事業報告など、本年度事業計画について協議を行った。
	(2) 事業 ◆「小中高生の夏・冬休みの生活」の配布 ◆小中生の帰宅時間の広報…防災無線(16:30) ◆復興イベント期間中の夜間巡回指導…教員、中P、教委 29人	○夏・冬休み生活の決め事について、村民への周知をはかった。 ○問題行動等の未然防止を図れた。

(2) 生涯各時期における学習活動の支援

ア 青少年の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
青少年体験学習活動 (悠 YOU チャレンジクラブ)	(1) 夏の子どもスクール 期 日：7月27日(水)～28日(木) 場 所：森と風のがっこう (葛巻町) 内 容：ケーキづくり、野菜の収穫、 畑の草取り、川遊び、ピザ作り、 森でひとあそび、サッカー 等 参加者：5人	○森の探検に行き、川で泳いだりして普段の生活では体験できない貴重な自然体験ができた。 ●例年より開催期日が早かったことで、他事業が重なってしまったことや、合奏団の大会が控えていたことなどで、参加者が少なかった。
	(2) 秋の子どもスクール 期 日：10月1日(土)～2日(日) 場 所：森と風のがっこう (葛巻町) 内 容：クッキーづくり、犬の散歩、 野菜の収穫、ピザ作り、缶けり、 忍者ごっこ、おにごっこ 参加者：12人	○食事の準備では、それぞれが仲間と協力しながら、おいしいご飯を作ることができた。 ○2日間思いっきり楽しむことができたようで、最後の振り返りでは「全部が楽しかった！」と感想を言っていた。
野田キッズセンター	開設回数：70回 (5月19日～3月1日) 参加延べ人数：805人 講師延べ人数：255人 (実数77人) 内 容：料理、お茶、お話、踊り、絵手紙、 工作、グラウンドゴルフ、普代村との交流会など	○他市町村から支援として活動して頂いた事から、感謝の気持ちを持つことが出来ていた。 ○上の学年の児童が下の学年の児童のお世話を自然にできるようになってきた。

岩手希望塾（県事業）	期 日：10月8日～10日 場 所：国立岩手山青少年交流の家 参加者：小野寺 葉月（野田中2年） 内 容：復興に係る講演や、参加団員との交流	○各活動を通じて交流を深めることができた。
------------	---	-----------------------

イ 成人の学習活動支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
いきいきライフ	(1) ヨガ教室 期 日：6月6日～8月5日(全20回) 場 所：総合センター 参加者：延べ269人(申し込み者数42名) 内 容：簡単なストレッチを踏まえながらのヨガ 講 師：ヨガインストラクター 佐藤 忍 氏(久慈市)	○全員がケガもなく落ち着いた雰囲気を取り組んでいた。 ○体調に変化があり、ヨガの効果が見られた。
	(2) 姫神山登山 期 日：10月5日 場 所：盛岡市 玉山区 姫神山 参加者：18人 内 容：登山～昼食～下山～ユートランド姫神～道の駅にしね ガイド：米田 宗一(盛岡市)	○怪我もなく、無事に登山を終える事が出来た。 ●急な坂が多く、少し負担が大きかった。
	(3) セラピー講座 期 日：10月7日～11月25日(全8回) 場 所：総合センター 参加者：延べ84人(申し込み者数18人) 内 容：カラーセラピー、アロママッサージ講座など 講 師：セラピー&スクール アイアム(盛岡市) ※被災地支援として実施して頂いた。	○自分の内面や性格を改めて知る事が出来ていた。 ○震災の影響で落ち着かない気持ちを少しでも癒す事ができていた。

	<p>(4) 「心も体も健康ツアー」 in 花巻 期 日：11月30日 場 所：花巻市 宮沢賢治記念館、ホテル千秋閣 参加者：17人 内 容：宮沢賢治記念館～ホテル千秋閣 (3B 体操、昼食、温泉) ※被災地支援としてプログラムを組んで頂いた。</p>	<p>○宮沢賢治についてより一層深く知る事が出来た。 ○村民同士のコミュニケーションを深める良い機会となった。</p>
	<p>(5) ヨガ教室(悠 YOU スポーツクラブ共催) 期 日：11月28日～12月26日 (全10回) 場 所：総合センター 参加者：延べ146人(申し込み者数42人) 内 容：簡単なストレッチを踏まえながらのヨガ 講 師：ヨガインストラクター 佐藤 忍 氏(久慈市)</p>	<p>○前回参加した人が継続して参加してくれた。 ○初めて参加した人も、落ち着いて取り組む事が出来ていた。</p>
	<p>(6) アロマクラフト講座 期 日：1月23日～2月13日(全4回) 場 所：総合センター 参加者：延べ38人(申し込み者数10人) 内 容：アロマオイルを使った日用品 (石鹸、ジェルなど)の作成 講 師：メディカルアロマアドバイザー 佐藤 忍 氏(久慈市)</p>	<p>○参加者がアロマに興味を持ち、楽しんで行う事が出来ていた。 ○自分で作った物を実際に使ってみたところ、肌に効果が表れたとの声があった。</p>
<p>第60回野田村成人式</p>	<p>期 日：1月8日 場 所：総合センター 参加者：177人(うち新成人62人) 内 容：式典記念講話、記念撮影 ※講話 講 師：コミュニケーションアドバイザー 田原 美晴 氏 ※打ち合わせ会の開催：8月16日 ※実行委員会の開催：11月16日</p>	<p>○新成人には準備段階から積極的に動いてもらい、スムーズに進行することができた。 ○村からの記念品ののだ焼のマグカップにして、当日新成人にそれぞれ絵付けをしてもらい、心残る成人の記念品になった。</p>

生涯学習文化指導体制の充実

ア 指導体制の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
社会教育委員会議	期 日：11月11日 場 所 総合センター児童室	

イ 生涯学習文化施設の運営等

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
生涯学習センター運営事業	○利用状況 震災の影響で建物を使用することができなかつたため、実績なし。	
図書館運営事業	開館日数：0日 来館者数：0人(前年度9,506人 ▲9,506人) 貸出冊数：0冊(前年度6,209冊 ▲6,209冊)	
	◆図書資料の収集 新規購入冊数：4,074冊(購入金額8,173千円)	○震災により、ほとんどの本が流失したため、新規で購入した。
	◆図書館資料コピーサービス(有料) 利用件数：0件	
	◆ブックスタート相談会 開催回数：2回(5月18日、9月14日)	○住民福祉課との連携強化により、一定の成果を上げることができた。
	◆県立図書館団体借入 0件	
	◆読書感想文等コンクール ※募集期間中 募集期間：9月1日～1月25日 感想文、標語、感想画 応募点数：感想文45点(小26点、中19点) 標語31点(中) 感想画50点(小40点、中10点) 計 126点	・感想文(4区分) 入賞21点 ・標語(1区分) 入賞6点 ・感想画(4区分) 入賞24点
アジア民族造形館運営事業	開館期間：平成23年6月～12月30日 来館者数：451人(1,232人、▲781人▲63.4%) 入館料：54,000円(191,400円、▲137,400円 ▲71.8%) アジアの広場まつり協賛無料開放 期日：9月25日(175人) 料金：無料(通常 高大生200円、一般300円)	○広場まつりとの共催で特別料金を実施するなど、案内の工夫で入場者数が延びた。

地区公民館維持管理 補助事業	◆897 千円の補助（20 館分） ◆374 千円の改修費補助（北区公民館、中沢公民館）	
-------------------	---	--

3 個性ある伝統文化の創造

(1) 芸術文化活動の振興と環境整備

ア 芸術文化団体への支援

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
野田村芸術文化協会支援事業	野田村芸術文化協会への助成額 800 千円 うち、加盟団体に対する助成額 440 千円 (18 団体中 12 団体に交付)	○加盟団体の自主的な芸術文化活動に対して助成を行った。

イ 芸術文化に対する意識の高揚

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
第 47 回野田村総合文化祭	公演部門 期 日：10 月 22 日～23 日 場 所：JA 特設ステージ、総合センター 出 演：10 団体 10 演目	○震災の影響で体育館が使用できなかったため、産業まつり、JA 収穫祭と合同で行った。
	展示部門 期 日：10 月 22 日～23 日 場 所：総合センター 出展者数：13 個人・団体 出展総数：499 点	○合同で開催したことにより、来客者も増え、会場が一体となり盛り上がる事ができた。 ●震災の影響もあり、出展数が少なかった。
優れた舞台芸術鑑賞事業	◆野田村芸術鑑賞会 『いわてフィルハーモニー』 (村芸術文化協会主催) 期 日：6 月 24 日 場 所：中学校体育館 来場者数：約 512 人 内 容：演奏会	○感動した、癒されたという感想が多く、生のオーケストラを身近で鑑賞できる良い機会となった。 ○来場者、演奏者が一体となって楽しみ、会場を盛り上げる事ができた。

	<p>◆声優にチャレンジ (村芸術文化協会主催)</p> <p>期 日：12月10日</p> <p>場 所：総合センター大会議室</p> <p>参加者：延べ10人(小、中)</p>	<p>○迫力あるプロの演技を間近で見ることができ、お互いの交流にもなり、とてもいい経験になった。</p>
--	--	--

(2) 文化財の保護

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
指定文化財等の保存・保護	<p>(1)埋蔵文化財包蔵地等の保護・管理 開発事業に係る埋蔵文化財包蔵地の確認紹介…6件</p> <p>① 一般住宅建設事業(3件)</p> <p>② 保育所建設事業</p> <p>③ 帯無線基地局建設事業</p> <p>④ 高台移転用地造成事業</p>	<p>○①はいずれも試掘調査を実施</p> <p>○②は本発掘調査を実施</p> <p>○③は工事立会を実施</p> <p>○④は試掘調査を実施</p>
民族資料の保存管理	<p>資料室の一般開放</p> <p>地震で展示物が破損等したことにより未実施</p>	

3 野田村生涯スポーツ行政の実施状況

平成 23 年度野田村生涯スポーツ行政の成果と課題

1 生涯スポーツ推進体制の整備、充実

(1) 各種会議の開催

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育指導委員会議	期日：10月20日(木) 場所：総合センター 対象：体育指導委員 6名 内容：体育指導委員活動計画について 体育指導委員名称変更について (12/22 交付)	○平成 23 年度生涯スポーツ事業の周知と協力依頼することができた。 ○「体育指導委員」の名称が「スポーツ推進委員」へ変更となった。
村民体育大会運営委員会議	期日：7月22日(金) 8月24日(水) 12月19日(月) 場所：総合センター 参加：7/22：7名、8/24：6名、12/19：10名 内容：村民大運動会について(7/22, 8/24) 村民体育大会について(12/19)	○生涯スポーツ事業に対する貴重な意見等をいただいた。

(2) 各種会議等への参加

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
管内社会体育担当者会議	期日：5月19日(木) 2月24日(金) 場所：久慈合庁 対象：管内市町村社会体育担当者 内容：管内市町村生涯スポーツ事業 教育事務所の管内事業の説明	○生涯スポーツ行政について情報交換の場となった。
平成 23 年度市町村生涯スポーツ担当者研修会	期日：10月7日(金) 場所：盛岡市 対象：担当1名 内容：県生涯スポーツ事業の概要等	
久慈地方体育指導委員協議会総会	期日：6月10日(金) 場所：久慈合庁 対象：体指1名、担当1名 内容：平成 23 年度総会	
管内体育指導委員及び社体担当者合同視察研修	期日：9月16日(金) 場所：岩泉町体育館 対象：体指2名、担当1名 内容：岩手県体育指導委員研修会	

(3) 広報活動の充実

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
「生涯スポーツだより」 「スポーツ掲示板」の発行	期日：随時 対象：全戸配布	○事業等に合わせ、必要に応じて発行することができた。
広報・村のカレンダー掲載 依頼	内容：体育施設利用のお知らせ 各大会開催等のお知らせ 各スポーツ教室のお知らせ等	

2 スポーツ・レクリエーション指導者の養成と活用促進

(1) 体育指導委員研修・会議

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
岩手県体育指導委員協議会 市町村代表幹事会	期日：5月6日(金) 場所：盛岡市 対象：体育指導委員1名 内容：平成23年度総会	○県及び管内体育指導委員の情報交換の場となり、交流親睦が図られた。 ●各種の会議や研修会に思うように参加できていない。
久慈地方体育指導委員協議会 総会	期日：6月10日(金) 場所：久慈合庁 対象：体育指導委員1名 内容：平成23年度総会	
管内体育指導委員及び社体 担当者合同視察研修	期日：9月16日(金) 場所：岩泉町体育館 対象：体育指導委員2名 内容：岩手県体育指導委員研修会	
東北地区体育指導委員研修 会	期日： 場所： 対象： 内容：震災により中止	
自主事業 グラウンドパークゴルフ大会	期日：11月27日(日) 場所：アジアの広場 対象：小学生以上 25名 内容：大会の開催	
管内スポーツ推進委員及び 社会体育担当者合同実技研 修	期日：2月15日(水) 場所：二戸市総合スポーツセンター 対象：スポーツ推進委員1名 内容：コアトレーニング スポーツによるケガの応急処置について	○準備から運営まで役割分担し、責任を持ち運営できた。

3 スポーツ・レクリエーション実践活動の促進

(1) 野田村民体育大会

事業名	主旨・主な内容	成果(○)と課題(●)
野田村民体育大会の開催	「第4回8地区対抗ソフトバレーボール大会」 期日：1月25日(火)～2月15日(火) 場所：村体育館 参加：30チーム(ブロンズ11,シルバー10,ゴールド9)	○各協会等の協力を得てスムーズな運営が図られた。 ○震災で城内地区住民が仮設住宅等に住むことになったが元の地区割りで開催することができた。
	「第22回8地区対抗野球大会」 期日： 場所： 参加：震災により中止	
	「第57回野田村民大運動会」 期日： 場所： 参加：震災により中止	
	「第25回壮年ソフトボール大会」 期日：10月9日(日) 場所：山村広場 参加：7チーム 約140名	
	「第10回世代間交流グラウンドゴルフ大会」 期日：11月13日(日) 場所：山村広場 参加：9チーム	
	「第8回どこでもテニポン大会」 期日：3月27日(火), 29日(木) 場所：村体育館 参加：8チーム	○運動会が中止になったことから本大会で村民体の閉会表彰式を行った。 ○被災した体育館の完成に合わせて開催できた。

(2) 各種スポーツ・レクリエーション大会

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
悠 YOU スポーツクラブ事業	「小学生水泳教室」 期日：7月28日(木)～29日(金) 場所：村民プール 参加：延べ26名	○各種スポーツ教室の開催により技術の普及向上や交流が図られた。 ●普及してきた競技もあるため、種目及び
	「マレットゴルフ教室」 期日：10月26日(水)・27日(木) 場所：宇部マレットカントリー 参加：延べ23名	

	<p>「グラウンドゴルフ教室」 期日：11月8日(火), 9日(水) 場所：山村広場, ライジング・サン・スタジアム外周 参加：延べ32名</p> <p>「スケート・ニュースポーツ教室」 期日：2月18日(土)~19日(日) 場所：県北青少年の家(二戸市) 参加：7名</p> <p>「スキー・スノーボード教室」 期日：2月26日(日) 場所：八幡平リゾートスキー場 参加：14名</p> <p>「スポーツ教室~コーディネーショントレーニング~」 期日：3月20日(火) 場所：体育館 参加：20名</p> <p>「テニポン教室」 期日：3月24日(土) 場所：体育館 参加：12名</p>	<p>内容を見直しながら参加者増を図る。</p> <p>●生活習慣病予防や健康志向、子供の体力低下の問題などを考慮し、年代や需要に合わせた種目を検討していく。</p>
その他大会	<p>「第21回村長杯争奪ゲートボール大会」 期日： 場所： 参加：震災により中止</p> <p>「第6回村長杯パークゴルフ大会」 期日： 場所： 参加：震災により中止</p> <p>「第16回村長杯中学校バレーボール大会」 期日：3月4日(日) 場所：村体育館 参加：9校</p>	<p>●会場となる村民広場ゲートボール場が被災したため中止とした。</p> <p>●会場となる十府ヶ浦パークゴルフ場が被災したため中止とした。</p> <p>○管内競技力の向上に寄与している。 ○バレー協会より審判の協力を得た。 ○体育館の工事の完成が遅れ、開催が危ぶまれたが無事開催できた。</p>

(3) 体育協会・スポーツ少年団の援助育成

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
体育協会の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 10団体 908千円 ・社会人野球日本選手権岩手県大会運営補助 震災により中止 0千円 ・第15回北リアスバレーボール大会開催補助 11月20日(日) 26チーム 222千円 ・柔道スポーツ少年団活動推進事業補助 震災により中止 0千円 	<p>○団体活動の援助育成が図られた。</p> <p>○大会や体力テストにより少年団員の運動能力の情報を指導者と共有することができた。</p>
スポーツ少年団の援助育成	<ul style="list-style-type: none"> ・運営活動費補助 6団体 270千円 ・第30回教育長杯争奪少年野球大会 9月17日(土) 3チーム(野田1,久慈[宇部]2) ・第22回久慈地区少年ふれあい柔道剣道大会 10月15日(土) 278名(うち野田22名) ・スポーツ少年団体力テスト 1月22日(日) 2団体 30名 ・久慈地区スポーツ少年団交流大会(野球) 11月12日(土) 1チーム 	<p>●体育協会・スポーツ少年団とも教育委員会で事務を行っており自主的運営に向けて組織の強化が望まれる。</p>

4 社会体育施設の整備と活用促進

事業名	実施状況	成果(○)と課題(●)
総合運動公園の効率的活用	<p>(大会招致)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高円宮杯争奪学童野球地区予選大会 震災のため中止 ・北東北大学野球大会 震災のため中止 ・中総体野球新人戦大会 震災のため別会場で開催 	<p>●震災年につき、殆どの大会が中止となった。</p> <p>●今後、利用促進に努め生涯スポーツ活動の再開、定着を図る必要がある。</p>
	<p>(総合運動公園の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球場 (4~11月) 利用日数 144日 利用者数 8,135人 ・山村広場 (4~11月) 利用日数 133日 利用者数 4,997人 ・テニスコート(4~3月) ※11月末現在 利用日数 188日 利用者数 8,618人 	

<p>社会体育施設の整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育館改修（災害復旧）工事 32,682 千円 ・ 体育館雨どい修繕 210 千円 ・ 体育館消防用設備改修 195 千円 ・ 運動公園給水タンクバルブ修繕 120 千円 	<p>館の床等の復旧工事を行った。</p>
<p>社会体育施設の効率的な活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 村体育館（6月～3月） 利用日数 44日 利用者数 2,630人 ・ 村民プール（6/11～9/11） 利用日数 67日 利用者数 2,777人 ・ 新山運動広場 <p>※津波被害により流失、使用不可</p>	<p>●経年劣化が進んでいる施設について計画的に対処する必要がある。</p>

【 参考 】

第 2 3 回野田村民体育大会結果

順位	地区名	総得点	種 目 別 得 点					
			テニポン	ソフトバレーボール	野 球	壮年ソフトボール	グラウンドゴルフ	運動会
3	新 山	84	15	13	5	8	11	32
1	城内上	107	20	21	12	20	6	28
2	城内中	94	16	16	16	14	12	20
7	城内下	66	13	12	5	16	8	12
5	明内横合	74	6	4	5	4	15	40
8	泉沢中平	61	9	14	5	8	17	8
4	米田南浜	82	5	10	20	10	21	16
6	玉 川	67	11	6	14	12	0	24

第 2 4 回野田村民体育大会結果

順位	地区名	総得点	種 目 別 得 点					
			テニポン	ソフトバレーボール	野 球	壮年ソフトボール	グラウンドゴルフ	運動会
3	新 山	46	11	13		14	8	
4	城内上	45	8	21	中	16	0	中
1	城内中	58	20	16		10	12	
6	城内下	41	15	8	止	8	10	止
8	明内横合	35	4	14		0	17	
2	泉沢中平	49	6	10		12	21	
5	米田南浜	42	17	4		6	15	
7	玉 川	39	13	6		20	0	

